

事務事業マネジメントシート(令和 4年度実績と令和 5年度計画)

令和 5年 7月11日更新

事務事業名	小中学校運営事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合 計画 体系	政 策	3 教育の健康	所 属 部	教育委員会事務局教育部	課長名 栗木 清智
	施 策	9 義務教育の充実	所 属 課	学校教育課	担当者名 中山 大志
	施策の柱	36 義務教育施設の整備	所 属 班	学務指導班	(内線) 5326
予算科目	会計 一般	款 10 項 1 目 3	事業連番	10728 他	根拠 法令
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 4年度で終了 <input type="checkbox"/> 4年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	小中学校の維持運営に必要な経常的事務事業を適正に行い、教育活動を効果的に実現する。 令和5年度より①教育介護補助員配置事業(事業番号10614)②小学校英語指導講師配置事業(事業番号10621)③小中学校教育活動指導員配置事業(事業番号10622)④小中学校用務員配置事業(事業番号10629)⑤小中学校司書配置事業(事業番号11558)⑥学校教育指導員派遣事業(事業番号11644)を統合した。
【業務の流れ】	・会計年度任用職員の公募、採用面接選考、各小中学校へ配置、毎月の勤務報告確認、報酬手当等の支払い。 ・学校必要経費の発注・支払事務(一般用消耗品、管理用消耗品、その他消耗品、普通旅費、光熱水費(電気・水道・ガス・灯油他)、備品・機器補修、通信運搬費(電話・インターネット)各種検査手数料、クリーニング手数料、楽器調律手数料、廃棄処理手数料、薬物処理手数料、各小学校の印刷機、コピーパフォーマンスチャージ料、車借上げ料、放送受信料・管理用備品購入等) ・小中学校の教育活動に必要な各種補助金(コミュニティスクール補助金、部活動各種大会出場補助金等)の手続を行う。
【主な予算費目】	報酬、職員手当等、報償費、旅費、需用費、役員費、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費、負担金補助及び交付金
【意見や要望】	教育介護補助員について保護者より増員の要望が行われている。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動)(DO)	5年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
小中学校の維持運営に必要な経常的事務事業を適正に行い、教育活動を効果的に実現した。 【基準に達しなかった理由】 10730小中学校運営事業(中学校) 緊急時の生徒搬送に備えタクシー等の車両借り上げ料を計上していたが、使用する事例が生じなかったため。	小中学校の維持運営に必要な経常的事務事業を適正に行い、教育活動を効果的に実現する。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア: 小学校の予算決算額	千円 教育介護補助員配置事業他6事業より統合したため事業費の増
→ イ: 中学校の予算決算額	千円
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
市立小学校8校、市立中学校4校。	(単位)
	→ ア: 市内小学校数
	→ イ: 市内中学校数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
学校運営に必要な会計年度任用職員の配置、消耗品等の購入、機器のリース、各種補助金の支払い等について効果的・効率的に執行し円滑な学校維持運営を行い、教育活動の効果的な実現を図る。	(単位)
	→ ア: 小学校における予算執行率
	→ イ: 中学校における予算執行率
*③成果指標設定の理由と5年度目標値設定の根拠	
小中学校の維持運営経費を適正に執行することにより、教育環境を整える。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2) 各指標・総事業費 の推移	単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア 千円	183,091	145,131	153,403	174,022	340,263	413,000	353,000	353,000
	イ 千円	62,730	97,293	88,480	97,236	169,498	157,000	179,000	157,000
② 対象指標	ア 校	7	8	8	8	8	8	8	8
	イ 校	3	4	4	4	4	4	4	4
③ 成果指標	ア %	96.8	94.9	95	95.1	95	95	95	95
	イ %	91.7	94.5	95	93.5	95	95	95	95
投 入 費	国庫支出金	千円	19,526	9,400		7,656	3,285	3,500	3,500
	都道府県支出金	千円			1,219	1,074	1,183	1,500	1,500
	地方債	千円							
	その他	千円	56	1,145	1,526		2,532	1,600	1,600
	繰入金	千円			3,500		3,500	3,500	3,500
	一般財源	千円	226,238	275,253	236,369	262,528	498,796	559,900	521,900
	(A) 事業費計	千円	245,820	285,798	242,614	271,258	509,296	570,000	532,000
量	(A)のうち指定経費	千円	3	3	723	683	3	0	0
	(A)のうち時間外、特例	千円	0	0	0	0	0	0	0
人 件 費	正規職員従事人数	人	8	6	8	9	8	8	8
	延べ業務時間	時間	4,110	3,640	5,000	8,540	5,000	5,000	5,000
トータルコスト(A)+(B)	(B) 人件費計	千円	16,205	14,232	19,920	32,503	19,920	19,920	19,920
		千円	262,025	300,030	262,534	303,761	529,216	589,920	551,920

事務事業名	小中学校運営事業	所属部	教育委員会事務局教育部	所属課	学校教育課
-------	----------	-----	-------------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は4年度の事後評価、ただし複数年度事業は4年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 4年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 光熱水費（電気料について）市場価格に対応した調整額の変動が激しく見込みが困難であったため。
	② 5年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 学校運営に必要な経費の支出を計画的かつ円滑に行うことで、目標を達成することができる。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 成果の向上余地はないが、現状を維持していくためには事業の継続は必要である。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある⇒（具体的な手段、事務事業） <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 令和5年度より①教育介護補助員配置事業（事業番号10614）②小学校英語指導講師配置事業（事業番号10621）③小中学校教育活動指導員配置事業（事業番号10622）④小中学校用務員配置事業（事業番号10629）⑤小中学校司書配置事業（事業番号11558）⑥学校教育指導員派遣事業（事業番号11644）を統合した。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 学校ヒアリングにより精査した必要最小限の経費であり削減の余地はない。
	⑥ 人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最低限の業務時間であり削減余地はない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 学校運営に係るものであり適正である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市立学校に要する経費であり適正である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

小中学校の経常的維持運営に必要な消耗品購入等の事務を行い、教育活動を効果的に実現していく必要がある。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）	(2) 改革・改善による期待成果 （廃止・休止の場合は記入不要） <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																						